

和歌山南ロータリークラブ週報



WAKAYAMA SOUTH R.C. CLUB WEEKLY

2026年 3月 第1週

2025～2026年度
国際ロータリー会長メッセージ

事務所 〒640-8215 和歌山市橋丁23
N-4ビル 2F
TEL(073)423-8822 FAX(073)423-8821

ガバナー	北野治義	幹事	戸井洋木
会長	前嶋ヒロム	会長エレクト	石橋英二
直前会長	岩本 研		
副会長	北畑博史		
会報委員長	江口暢洋	副委員長	広瀬晋作
委員	石橋英二	林 勇伺	野口雅之
	越部早絵	大工博史	井口善隆

<http://www.wminamirc.jp/>

例会場 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1
ダイワロイネットホテル和歌山 TEL(073)435-0055

例会日 毎週金曜日 12時30分～13時30分

2024-25年度 RI会長 フランチェスコ・アレツォ 「UNITE FOR GOOD」

よいことの
ために
手を取りあおう



本日のプログラム

2026年3月6日(金) No.3034

第3091回 例会

- ソング「君が代」・「奉仕の理想」
- 卓話「自己紹介とロータリー活動」
神前 知郁 会員

次週のプログラム

3月13日(金)

- ソング「我等の生業」
- 会員卓話
末吉 亜矢 会員

会長報告

皆さんこんにちは、1昨日は 新入会員歓迎会に参加させていただき 楽しい ひと時でした。いつの間にか 自分が先輩の年齢になっているのを知って かつて ロータリーの先輩に相談に答えていただいた事を思い出しました。

『仕事で くだ くだ になって 帰宅したら 最近 嫁さんがあれこれ苦情を言い しかも上から 物申して来るんですが、以前はそんな感じではなかったのに、どうしたらいいんでしょうか?』と言いますと、先輩は言いました「前嶋君 君は動物病院の院長で1番上だが、前嶋家で1番上なのは 奥さんなんだ！ だから家庭に帰ったら 全て 奥さんの言う事を聞きなさい!!」私はビックリしましたが、言われるままに 家内の言う通りにしてみました。

すると、奥方は機嫌が良く 毎日過ごせる様になり、先輩への感謝の気持ちは 今でも忘れていません。変なおじさんの話でスママセン。ありがとうございました。



幹事報告

2月20日、和歌山中ロータリークラブ創立40周年記念例会に出席してきました。当クラブの創立65周年記念例会も、あと2か月に迫ってまいりました。これから準備が本格化するところです。実行委員長、各部会長を中心に、皆様どうぞよろしくお願いいたします。



本日のソング

北芝ソングリーダー
「それでこそロータリー」



出席報告

堀井出席委員



前週の報告 2026年2月27日(金)
出席報告 会員76名(出席規定適用免除会員7名)
出席50名 ホームクラブ出席者65. 79%

委員会報告

青少年育成委員会
野島好史副委員長
青少年育成支援基金奨学生が春休みを利用してクラブの例会に出席してくれました。

尚、今日は、奨学生の担当である社会福祉法人 虎伏学園 つつじが丘学舎 野際紀仁様にもお越し頂きました。



個人情報保護により奨学生の写真は載せられませんので野島副委員長の写真です。



社会福祉法人
虎伏学園つつじが丘学舎
野際 紀仁 様

第3回 I.D.M. 発表

テーマ

今後、当クラブで新たにに取り組むべき事業、強化すべき事業、または見直すべき事業について会員の皆様から忌憚のないご意見を出して頂きたいです。

(例: 米山奨学会、児童養護施設等奨学金、子供食堂、R財団(ポリオ)など)



小野R情報委員長

1班

日時:2月9日(月)18:30～
場所:焼肉参番館
リーダー:林(勇)、当番:江口
委員:前窪、島村、植田、
前田(利)

当日は第6班と同じ部屋での開催となり、6班 山田リーダーの良く通る声でテーマの説明があり、乾杯の後それぞれディスカッションが始まりました



初めに、児童養護施設の奨学金の見直しについて意見があり、物価高騰の中、今の支給金額でいいのかどうか、見直しが必要ではないか、会費の中で賄っているのか、予算の組み換えも必要だが、裕福な海外の学生より、和歌山の養護施設の進学希望者に予算を増やしてはどうか、という意見がありました

農業体験について参加した子供たちはすごく喜んでいる。山本会員の負担は増えますが、農業体験を充実させる、という意見がありました

前田会員の会社では、キザニアの出前授業を実施しているそうで、小学校低学年を対象に服やセットを持参して体験学習し、体験風景の写真を渡して喜ばれているそうです。

和歌山県下で40校ぐらい実施し、1回40名ぐらいが対象で、県警も参加したいと言っているようです。父親の仕事を体験させてみるのもいいのでは、経験した体験がずっと記憶に残るし、会員企業も参加して行ってもいいのでは、という意見がありました

親からの子供に対する虐待が問題になっている。親から逃げるための家を探すのが大変なので、シェルターを準備するようなことができないか検討も必要、親から逃げるためにセキュリティも必要になってきている。という意見がありました

子ども食堂について 本当に食べられない子供は、子ども食堂に行っていない。子ども食堂という名前の地域のコミュニケーションの場所になってしまっているのでは、再検討の時期になっているのでは、という意見がありました。

紀ノ川の清掃はいま行っていないが ぶらくり丁、和歌山城、アロチなどの清掃体験など、高校の習得単位の中にボランティアの項目があり大阪マラソンなどのボランティアに参加している生徒もいて、高校生がボランティア体験を探している等も聞いているので新しい事業のヒントにならないか、という意見がありました。

少年野球、柔道等のスポーツだけでなく 文科系・囲碁・将棋なども検討してはいいのでは、という意見がありました。

おいしいお肉とお酒が進む中、富士登山の話になり、登山部を作って来年は富士山頂でご来光を見ながら、新しい事業を検討しようということになりました。

2班

日時:2月6日(金)18:30～
場所:焼肉参番館
リーダー:吉村、当番:石橋
委員:北芝、金谷、金田、
川島
メイキャップ: 戸井、貴志

テーマ1.今後、当クラブで新たにに取り組むべき事業、強化すべき事業、または見直すべき事業について

まず戸井幹事から現在実施されている事業の予算などの状況の説明をして頂く。



・少年野球支援

昨年より西支部単独ではなく東支部と合同になったので、支援もアズマハウスとの共同支援になったが、やはり単独支援のやり方を模索すべきではないかという意見がありました。春季、秋季と大会を2回行いそれぞれ別々に支援するとか。

・子供食堂支援をどうするか？

ニコニコから45万円と毎月の募金箱と合わせて100万あまりになる。

毎月の募金やめたらどうか？募金をするなら青少年育成支援に回すなどいかがか？

・米山奨学金について

普通寄付6000円、会員特別寄付で10000円と一人当たり毎年16000円寄付している。

本当に貧しい国の学生を支援するのならいいが、金持ちの中国人を支援するのは納得できない。支援する国を限定できないなら止めたらどうか？

・財団補助金の活用について

当クラブは財団補助金をあまり活用できていない。もっと積極的に活用する事業をやるべきではないかという意見。

次年度は積極的に活用していくことになる。

・青少年奉仕委員会

青少年奉仕委員会の事業が秋に集中しているので、人員を増やすなどの対策が必要ではないか？

・その他

金田会員より、最近「シニアとペットのあり方」についての話がありました。最後まで飼いきれるかが不安でペットを飼うことに躊躇しているシニアが多いことが問題になっている。ペットロス問題も含め何か支援できることはないかという話がありました。

参考 京都市では「高齢者も安心してペットと生活できる仕組みづくり」を支援した例もあります。

3班

日時:2月6日(金)18:30～

場所:木曽路

リーダー:大林、当番:嶋谷

委員:北畑、雑賀、稲葉、阪井



①和歌山には歴史がある和歌山城や岩橋千塚古墳など立派な歴史的遺物がたくさんあるので、地元の小学生などに歴史散策をしてもらい地元和歌山を

理解していただき和歌山に誇りをもってもらえれば大きくなって和歌山に住んでもらえるようになるのでは。

②米山奨学生の出身国である台湾・韓国・中国は豊かになっているので低開発国に変えたほうが良いのでは。

③以前に周年記念事業で設置している時計が止まっているので、あまりにも格好が悪い。早く修理をした方が良く思われる。

④南海トラフ地震の発生する確率が高まっています。水や備蓄食はもちろんのこと携帯トイレや段ボールベッドなど避難時に必要な物資を提供する事業を行う。



4班

日時:2月12日(木)18:30～

場所:ディーディータイ

キッチン

リーダー:大山、当番:毘舎利

委員:中村、水城、田中、和田

メイキャップ:末吉、野村



まず初めにテーマの中から見直すべき事業から意見を貰いました。

大山リーダーが米山はどうだろう？という意見が出たので、、、

(過激な言動の為中略)

それについて野村パストガバナーが米山奨学金の運用と米山奨学会の仕組みについての勉強会が始まりました、日本には34の地区があり、それぞれが米山奨学金基金に一人1万～1.5万円、更に特別寄付で有志が10万円寄付を行い資金としている日本独自のものであり地区ごとの寄付額に応じて、その地区に配属される奨学生の数が決まる。収集された寄付金は一般的な寄付と特別寄付に分けられ、奨学金の原資となる。米山奨学生になるためには奨学生は全てが経済的に困窮しているわけではなく、比較的裕福な家庭出身が多い傾向があるがそれは米山奨学生が日本と海外との架け橋となる人材を育成する目的があるので試験を受け、大学からの推薦必須で留学生全員が対象ではない。中国からの学生は多いが、現在はベトナムや他国の学生への割当も増加している。といったパストガバナーらしい見識を述べられ皆は誤魔化され理解？をしました。

しかしながら大山リーダーが中国人の米山奨学生の比率や裕福な家庭の学生が多く、海外との懸け橋の育成目的は解るが南クラブとしての米山寄付金は減らし和歌山の青少年に向けた資金活用に向けた方が良い。という意見が出てその意見にメンバーからの賛同意見も多く出ました。

☆国際協力の重要性日本の自衛隊や外交において、国際的な協力が必要とされる中、奨学生が持つ能力や経験に注目期待はするが、奨学金制度が現在の時代背景や国際関係に適応しているかを考慮し、新たな方向性を模索する必要がある。(AI)要するに米山は辞めなくて良いが最小限の寄付にすべき。

☆新たな事業の展開として会員からの米山奨学金の徴収金を南が行って来ている青少年育成事業プロジェクトに全てではないが転嫁して地元で根の生えた若者支援事業に流用して未来への期待をすべき。

☆会員自身がクラブを通じて行われた寄付の内訳や流れ、資金の運用方法、寄付金がどのように貢献しているかを理解する必要があり、地域の青少年育成を目的とした新しいプロジェクトの構想や事業提案が求められるなかで南ロータリークラブとして青少年育成関係プロジェクトに米山の資金を回すべき。特に支援している施設から卒業していく子供たちへの新たな旅立ちに対しての支援だとか今までに和歌山南ロータリーが関わる事業さらに新たな目の前にある現実に役立つ資金として活用すべき。という意見が多く出ました。

☆メンバーの中には寄付の重要性や運用方法に対する意識が低い場合があり、改善が求められるので例会で改めて勉強会をするべき。

意見の中には会計の透明性や選考に対しては過激な発言も有ったのですがそこは大人として省かせてもらいます。

最後に田中会員に弁護士らしく？総論として纏めて頂いたのですが、なぜか録音が消えてしまって、記録にも私の記憶にも残っておりません。田中先生申し訳ございません。ただ記憶に残っているのは中村和子さんがタイ料理店でIDMと言うことでタイ風なファッションでまとめられて私にはインド系？とは思いましたが、とてもチャーミングだったことが印象に残ったIDMでした。

5班

日時:2月20日(金)18:30～

場所:わいの玉手箱

リーダー:南方

当番:橋本忠通

委員:楠部、岩井、広瀬、
前嶋、岡崎、田辺



テーマ 今後、当クラブで新たに
取り組むべき事業
強化すべき事業、または見直
すべき事業について

子ども食堂 社会奉仕から入金

48万もあるが内容が不透明、市役所から担当が取りに来るが報告がない。参加したことがある会員によると、子供だけでなく大人も食堂にいたり、帰り際に500円渡しているなどの情報もあり、もっと運営の厳しい施設があるのでそちらに回したほうがいいのかはどの意見がありました。

米山奨学生 米山の卒業生とのつながりがもっとあったほうがいい、日本のために働いてくれる人に奨学金を出したい。

ロータリーのマニュアルを作る クラブ定款ではなく仕事内容をマニュアル化する。入会させてもほったらかしで何をどうすればいいかわかっていない。

継続すべきは 野球と柔道

奉仕で大切なのは継続、単年ではなく3年継続

6班

日時:2月9日(月)18:30～

場所:焼肉参番館

リーダー:山田、当番:小林

委員:村上、小野、海堀、田村、
岡本

①今後、当クラブで新たに取
組むべき事業

●海外支援の強化 ミヤ
ンマーなど恵まれない国への支
援を検討したらどうか。

●就職模擬面談の練習 就活中の高校生対象にオー
ナー中心に面接レッスンを開催。



②強化すべき事業

●少年柔道支援

多少金額をアップしてトロフィー以外にも支援できないか。

●少年野球支援

現状、アズマハウスと合同で協賛のため始球式も2人い
る。

何とか単独支援できないか。

●納涼家族会

開宴の前に希望者はプール利用可にしてあげたらどうか。

●秋の家族会

美味しいところ希望。下見実施は必須と思う。

●最終家族会

夜間開催のため会員単独参加が多い。家族の参加を増
やす。

●年末クリスマス家族会

好評につきまぐろ解体ショーを是非続けて欲しい。

③見直すべき事業

●子供食堂

廃止で良いのではないか。すでに5年やっているため。

●和歌山放送人間ばんざい

最近ラジオを聞かない人が多いが、別の企画が必要。

●米山奨学生

お金持ちに支援が必要なのか。青少年育成支援金へ
まわしたらどうか。

④そのままよい事業

●JR和歌山駅前花壇花植

●農業体験・・・好評につき継続 豚汁、大根

●南葵コンサート



7班

日時:2月13日(金)18:30～

場所:木曾路

リーダー:岩本

当番:宮本(保)

委員:橋本忠美、上西、
越部、堀井卓、宮本(茂)

メイキャップ:大林

今後クラブで取り組むべき事
業

ロータリー財団補助金を用いて内堀川の浄化や川岸の



活用に役立つなど、補助金の活用を考えてはどうか。
和歌山城公園動物園のベニーの獣舎の現状を調査し、保存のための修理が必要ならば修理や保存活動をおこなってはどうか。

強化すべき事業

養護施設の青少年への進学補助を行っているが、昨今のデフレ状況等を踏まえ、その奨学金を増額してはどうか。ただし、その原資を確保する必要がある。
ポリオプラスソサエティを岩本年度と同等額の寄付をおこなってはどうか。

見直すべき事業

米山奨学金について、現在の奨学生は昔に比べ比較的経済に余裕のある家庭の子弟が多く、奨学金の必要性が薄れてきているのではないかとの意見がだされた一方、奨学生のロータリー活動への理解が深まることにより、将来、ロータリー活動に携わる機会となることも考慮する必要がある。
子供食堂へのサポート事業について、現在他のサポートも増えてきていると聞くので、一度効果などを精査してはどうか。
事業の見直しについては、その事業の真の目的や、事業に取り組んでいる会員の思いにも留意して行う必要がある。



親睦活動委員会メンバー



本日のお食事



本日は100万\$の食事となっております、例会費負担を軽減した分は米山、R財団への寄付金にまわしております。
皆様のご協力に感謝申し上げます

2025-2026年度テーマ:「手を取りあって前進しよう」

お誕生祝



ニコニコ箱

本人誕生日・・・野島君
入会記念日・・・野島君

野島君・・・K君よろしくお願ひします。欠席多くすいません。
越部君・・・橋本忠美会員ごちそうさまでした。
海堀君・・・K君 北海道からようこそ。
前嶋君・・・I.D.M.は私がロータリーにとどまった心のささえて
した。
宮下君・・・先日 南葵音楽文庫コンサート が無事盛會裡に
終えることができました、沢山の会員の皆様にもお越し頂き感謝申し上げます。
広瀬君・・・IDM第5班おつかれさま&有難うございました。
橋本忠通君・・・岩井先生 岡崎さん ごちそう様でした。
嶋谷君・・・IDM3班残金。
橋本忠通君・・・IDM5班残金。



計 ￥38,000 - 累計 ￥1,729,236 -

3月プログラム

- 6日(金)「自己紹介とロータリー活動」
神前 知郁 会員
- 13日(金) 末吉 亜矢 会員
- 20日(金) 祝日休會
- 27日(金)「九星氣学で観る運勢」
日本陰陽易連協會 教授(和歌山中RC)
小川 世琳 様

カラオケ同好会

2026年3月3日
第202回例会

☆次回開催日：4月7日



私たちの財団

(国際ロータリーHP掲載記事より)

ロータリー財団は、皆様のご寄付を、地元と世界中で人々の生活を変える奉仕プロジェクトへと変えていきます。100年以上前に設立されて以来、財団は人生を変える持続可能なプロジェクトに40億ドル以上を費やしてきました。一緒に力を合わせれば、あなたのコミュニティや世界中に影響を与えることができます。

私たちの使命

ロータリー財団は、健康の向上、質の高い教育の提供、環境の改善、貧困の軽減を通じて、ロータリー会員が世界理解、親善、平和を推進できるよう支援します。

1回の寄付でどのような影響があるのでしょうか？

- ・子どもをポリオから完全に守るための平均費用は 3ドルです。
- ・50ドルで水フィルターを維持し、水媒介性疾患の予防に役立てることができます。
- ・災害の被害を受けた人々のために家畜の代替による就労機会の創出に 200ドル。

財団がどのように支援を実現するか



廃墟からの復活



愛情のこもった仕事



成功のための教室

トルコで2度にわたる大地震が発生した後も、ロータリーの救援活動は瓦礫からの脱出への道を切り開き続けています。

200万ドルのロータリー大規模プログラム助成金を活用したプロジェクトにより、ナイジェリアの妊婦、母親、新生児に質の高いケアが提供されます。

パナマの情報格差を解消するために、彼らは教師たちから取り組みを始めました。

2025-2026年度テーマ：「手を取りあって前進しよう」